

科目名	保育内容研究 (こどもの音楽表現)	教員名	土門 裕之 <small>どもん ひろゆき</small>	開 講	保育科	2年次	前 期
<p>・目的と内容</p> <p>幼稚園教育要領・保育所保育指針に示されている乳幼児期におけるあそびと音楽表現について理解を深め、こどもたちの音楽表現力を高めるための指導方法等についても実践的に学ぶ。</p>							
<p>・授業計画 [単位数：1 単位、授業週数：15 回]</p> <p>[前期]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 幼稚園教育要領と保育指針における遊びの概念（遊びと学び） 2. こどもの生活と遊びを広く考える（その連関と関係性について） 3. 音楽表現活動について考える（未満時の音楽表現活動を含む） 4. 3 歳児の音楽表現活動 5. 4 歳児の音楽表現活動 6. 5 歳児の音楽表現活動 7. 音楽表現活動と環境 8. 保育現場での音楽表現活動の実際（VTRによる保育記録から学ぶ） 9. 保育教材「ちびっこ忍者」の指導案作成 10. 保育教材「ちびっこ忍者」の導入・展開・応用のポイントを理解する 11. 保育教材「ちびっこ忍者」の保育実践 1 12. 保育教材「ちびっこ忍者」の保育実践 2 13. 統合保育における音楽表現教材の選び方について 14. 指揮者から音楽表現を学ぶ 15. 保育実践における音楽表現活動のまとめ 							
<p>・講義の進め方</p> <p>保育実践を視野により具体的な範例を提示しながら授業を展開する。特に年齢別の行動については、発達心理の知識が必要であるため、この授業においても付加説明を行いながら展開する。</p>							
<p>・試験と成績評価</p> <p>遊びの知識を持っていても、保育実践において導入できなければ意味がないので、指導案を提出し、模擬授業での指導内容を中心に、理解度・修得度を判断する。</p>							
<p>・担当教員から受講生諸君へ</p> <p>指遊びひとつにも、学びと発達成長を促進する要素が含まれている。それぞれの遊びにどのような教育的効果が期待できるのかをしっかりと洞察し、保育に導入できるように、授業での気づきを大切にしたい。</p>							
<p>・使用教材</p> <p>教科書：『うたっておどっておもちゃ箱 PART 2』鈴木恵津子 編著（教育芸術社） 『保育内容 表現』 著者 槇英子ほか（同文書院） 『踊って遊ぼう』著者 山田克己（かつみん出版）</p>							